

ORIGIN REPORT

株主の皆様へ 第118期 報告書

2018.4.1 ▶ 2019.3.31

Electronics

Mechatronics

Chemitronics

Components



株式会社 オリジン

証券コード：6513



代表取締役社長
妹尾 一宏

独自技術とシナジー発揮で 常に新市場を創出できる 企業を目指します

株主の皆様には平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社第118期（2018年4月1日から2019年3月31日まで）のご報告をお届けするにあたり、概況を申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、国内において企業収益や雇用・所得環境の改善傾向が続き、設備投資も堅調に推移するなど全体的には緩やかな回復基調が続きました。

一方海外においては、米中貿易摩擦の長期化や中国経済の減速、欧州の政治不安などにより、海外経済の不確実性が高まり、景気の先行き不透明感が一層強まっております。

このような中、当連結会計年度の売上高は、378億8千4百万円（前期比14.3%増）となりました。利益面におきましては、営業利益25億1千万円（前期比37.8%増）、経常利益28億1千万円（前期比47.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は19億円（前期比118.9%増）となりました。

私たちは、全て基本（Origin）から経営や研究を考えていくという創業時からの精神を引き継ぎ、混合体から複合体、更には融合体として、新たな価値を創造し、社会に貢献する会社を目指します。

株主の皆様におかれましては、何卒より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年6月

経営理念

人類社会に役立つ
存在感あふれる企業を目指し

世界中から情報が集まり人が集まる

「開かれた企業」となろう

オンリーワン技術を磨く

「独自性ある企業」となろう

チャンスを与え失敗を乗り越え、任せることの出来る

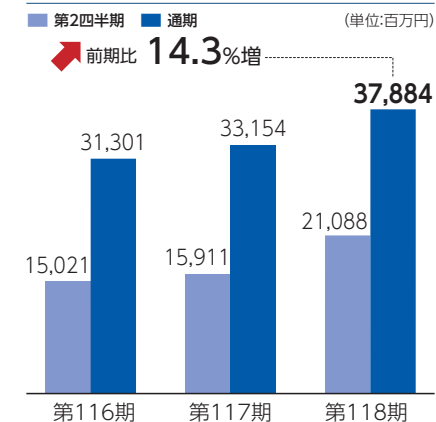
「自己実現の場である企業」となろう

新たな価値を創造し、
社会に貢献する企業となろう

売上高

378億84百万円

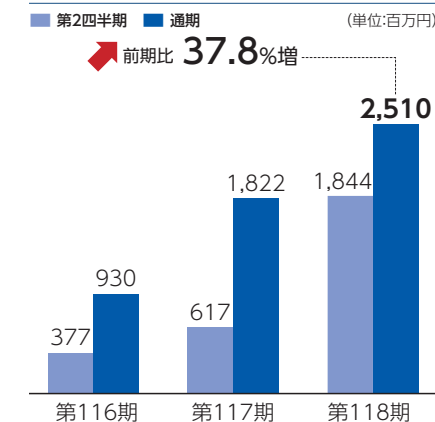
前期比 47億30百万円増



営業利益

25億10百万円

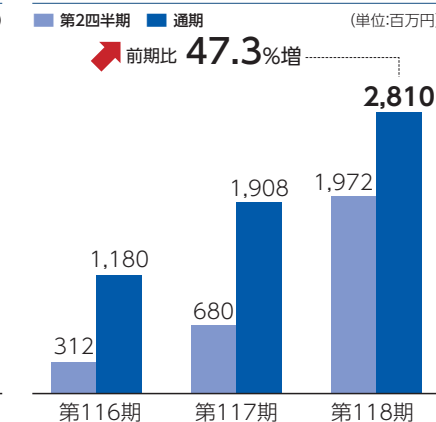
前期比 6億88百万円増



経常利益

28億10百万円

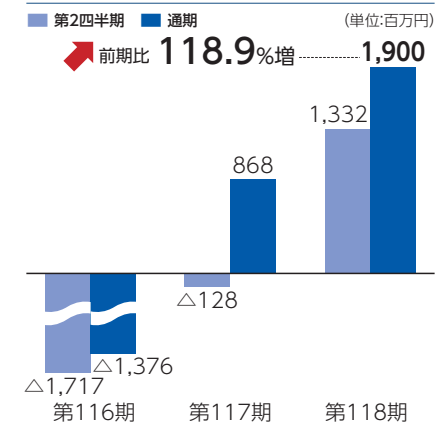
前期比 9億2百万円増



親会社株主に帰属する当期純利益

19億円

前期比 10億32百万円増



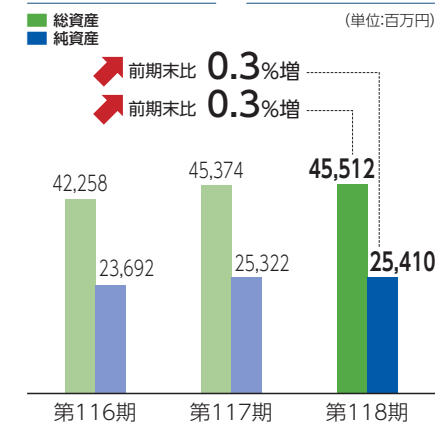
総資産／純資産

総資産
455億12百万円

総資産前期末比
1億38百万円増

純資産
254億10百万円

純資産前期末比
88百万円増

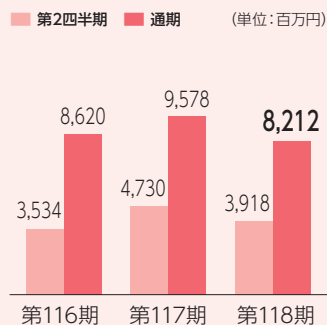
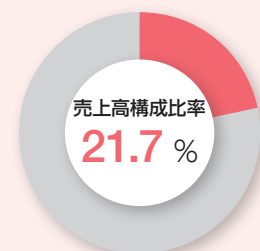


第119期 通期業績予想

売上高	34,000百万円	前期比 10.3%減
営業利益	1,000百万円	前期比 60.2%減
経常利益	1,100百万円	前期比 60.9%減
親会社株主に 帰属する 当期純利益	450百万円	前期比 76.3%減
1株当たり 当期純利益	69円91銭	

エレクトロニクス事業

8,212 百万円



主要製品

電源機器: 各種直流電源機器、液晶製造装置用高電圧電源機器
直流高電圧電源機器



X線装置用電源

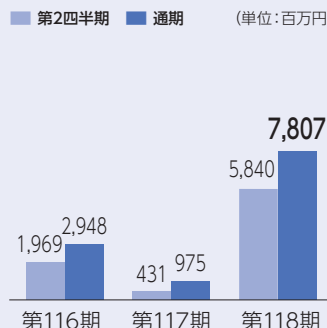
移動通信基地局用整流装置
(基地局屋外)

エレクトロニクス事業の売上高は前期比14.3%減の82億1千2百万円（総売上高の21.7%）となりました。

ランプ・光源用や医療用などの高圧電源は堅調に推移しましたが、半導体製造装置用の高圧電源、通信センター局などの通信設備用電源は投資抑制が影響し、全体として売上減となりました。

メカトロニクス事業

7,807 百万円



主要製品

システム機器: モバイルディスプレイ貼合せ装置 (MDB)、車載・産業用ディスプレイ貼合せ装置 (DB)、大型溶接機 (RMW)、光半導体用キャップシーラー (CSW)、真空ソルダリングシステム (VSM)、および各種システム機器



自動車駆動系部品向け大型溶接機



真空ソルダリングシステム



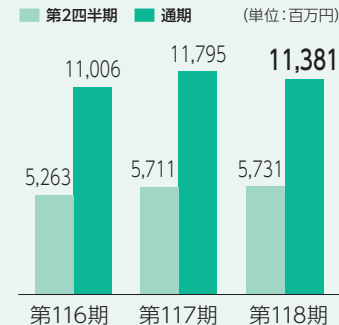
車載・産業用ディスプレイ貼合せ装置

メカトロニクス事業の売上高は78億7百万円（総売上高の20.6%）となりました。

MDB (Mobile Display Bonder) が大きく寄与し、前期比大幅増となりました。前期に上市した真空ソルダリングシステム (VSM) もLED市場での販売が進んでおります。

ケミトロニクス事業

11,381 百万円



ケミトロニクス事業の売上高は前期比3.5%減の113億8千1百万円（総売上高の30.0%）となりました。

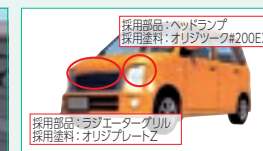
国内では自動車分野は堅調に推移し、化粧品分野ではインバウンド効果により前期比増となりましたが、情報家電分野および中国における自動車分野の売上減等の影響により、全体として減少となりました。

主要製品

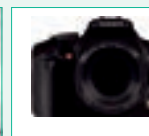
合成樹脂塗料: プラスチック用塗料、プラスチック用水系塗料、非鉄金属用塗料、UV硬化塗料、触感塗料、真空蒸着用塗料



- ① 採用部品: メータークラスター
採用塗料: エコネットVZ-2
- ② 採用部品: センタークラスター
採用塗料: エコネットNS-3+
エコネットNS-2

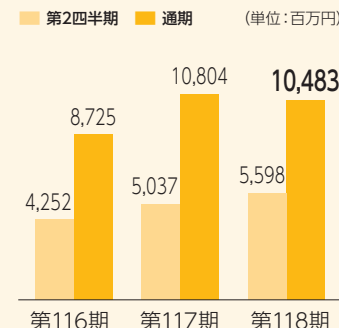
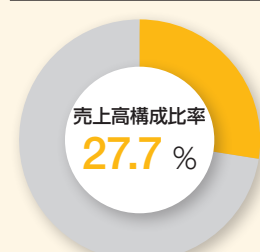


- ③ 採用部品: シフトパネル
採用塗料: エコネットET SS
- ④ 採用部品: スイッチベース
採用塗料: エコネットNS-2

化粧品容器
採用塗料: 東邦化研工業株製UV塗料デジタルカメラ
採用塗料: プラネットPX-1ナビパネル
採用塗料: UV TP

コンポーネント事業

10,483 百万円



コンポーネント事業の売上高は前期比3.0%減の104億8千3百万円（総売上高の27.7%）となりました。

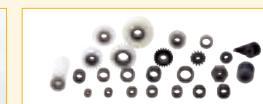
主力である事務機器向けは順調に伸長したものの、装置産業向けは市場環境悪化により第3・4四半期以降厳しい状態が継続し、前期比微減となりました。

主要製品

半導体デバイス/精密機構部品: 高速ダイオード、整流ダイオード、ショットキーバリアダイオード、サージ吸収素子等の半導体およびその複合モジュール、ミニチュアベアリング、ワンウェイクラッチ、トルクリミッタ、小型メカニカル製品およびその複合品



半導体デバイス



ワンウェイクラッチ



トルクリミッタ



小型双方向クラッチ

中期経営計画（2020年3月期～2022年3月期）

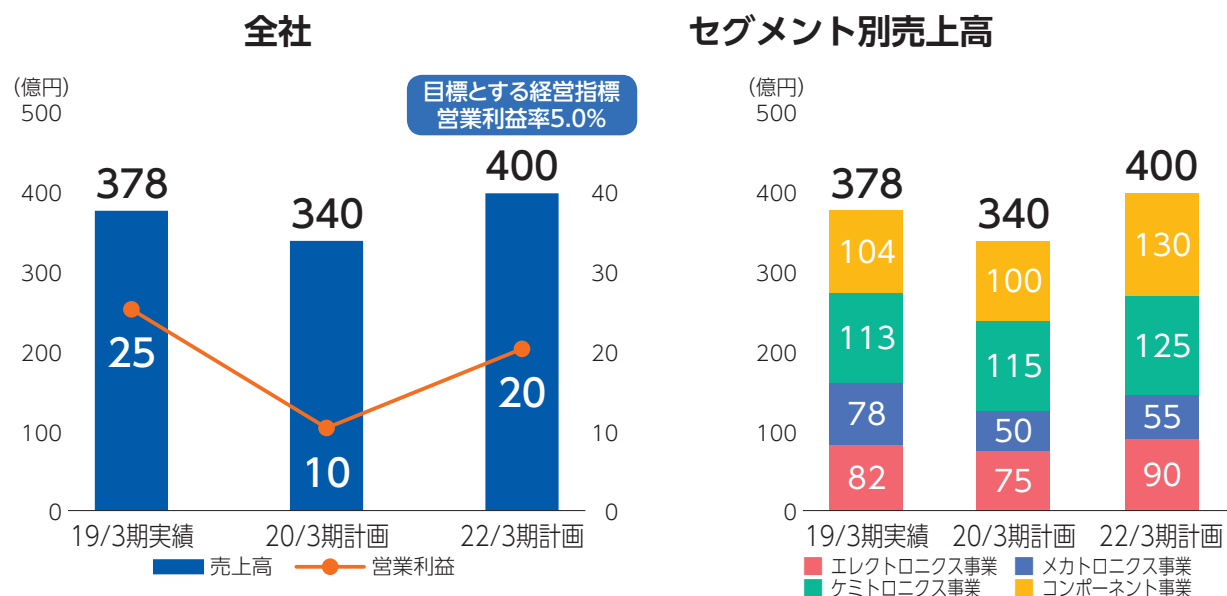
ビジョン

グループ全体による『斬新なアイデア』と『きらりと光る技術力』で、新たなソリューションを提供できる企業を目指します。

スローガン

NEWオリジン NEWステージ

業績目標



基本戦略



収益の安定化及び発展を目指し、NEWオリジンの土台を築きます

全セグメント共通戦略



※戦略製品の詳細は、当社ホームページ株主・投資家情報 中期経営計画説明資料（2020年3月期～2022年3月期）をご参照ください。
株式会社オリジン ホームページURL：<https://www.origin.co.jp/>

世界中へ広がり続ける ネットワーク

グローバル化の波が
産業社会を急速に駆け抜ける現在。
ビジネスに、もはや国境など存在しないという
認識の上で、世界で役立つ技術開発はもとより、
生産・販売拠点のグローバル展開により
お客様を強力にサポートします。



国内拠点

2019年4月1日現在



海外拠点

2019年4月1日現在



連結貸借対照表

(単位:百万円)		
科目／期別	前期 2018年3月31日現在	当期 2019年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	26,960	27,162
固定資産	18,414	18,350
有形固定資産	11,128	11,403
無形固定資産	670	738
投資その他の資産	6,615	6,208
資産合計	45,374	45,512
(負債の部)		
流動負債	15,869	14,151
固定負債	4,183	5,951
負債合計	20,052	20,102
(純資産の部)		
株主資本	19,625	20,847
その他の包括利益累計額	3,000	1,895
非支配株主持分	2,696	2,666
純資産合計	25,322	25,410
負債純資産合計	45,374	45,512

連結損益計算書

(単位:百万円)		
科目／期別	前期 自 2017年4月 1日 至 2018年3月31日	当期 自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日
売上高	33,154	37,884
売上原価	24,278	28,123
売上総利益	8,875	9,761
販売費及び一般管理費	7,052	7,250
営業利益	1,822	2,510
営業外収益	409	464
営業外費用	323	164
経常利益	1,908	2,810
特別利益	205	172
特別損失	468	51
税金等調整前当期純利益	1,645	2,931
法人税等	458	751
当期純利益	1,186	2,180
非支配株主に帰属する 当期純利益	318	279
親会社株主に帰属する 当期純利益	868	1,900

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)		
科目／期別	前期 自 2017年4月 1日 至 2018年3月31日	当期 自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	992	3,480
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,075	△1,304
財務活動によるキャッシュ・フロー	491	△738
現金及び現金同等物に係る換算差額	89	△91
現金及び現金同等物の増減額	△502	1,345
現金及び現金同等物の期首残高	5,578	5,075
現金及び現金同等物の期末残高	5,075	6,421

株式の状況

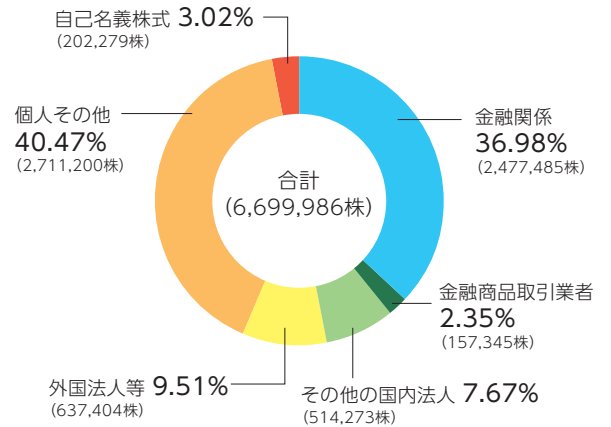
発行可能株式総数.....	26,600,000株
発行済株式の総数.....	6,699,986株
株主数	4,780名

大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	出資比率(%)
オリジン取引先持株会	402	6.19
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	376	5.79
株式会社みずほ銀行	308	4.74
明治安田生命保険相互会社	302	4.66
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	206	3.18
株式会社りそな銀行	156	2.40
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	122	1.88
トーア再保険株式会社	121	1.87
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	115	1.78
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	108	1.67

(注) 1. 当社は自己株式202,279株を保有していますが、上記大株主から除
いています。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しています。

所有者別分布状況(株式数別)



会社概要

会社設立年月日	1938年(昭和13年)5月1日
代表者	代表取締役社長 妹尾一宏
資本金	6,103,252,996円
従業員数	714名

主要な事業所

本社さいたま 新都心オフィス	☎ 048 (755) 9711 (代表) 〒330-6013 埼玉県さいたま市中央区新都心11番地2 明治安田生命さいたま新都心ビル13階
本社事業所	☎ 048 (755) 9011 (代表) 〒338-0823 埼玉県さいたま市桜区栄和3丁目3番27号
間々田工場	☎ 0285 (45) 1111 〒329-0211 栃木県小山市曉3丁目10番5号
瑞穂工場	☎ 042 (557) 4111 〒190-1232 東京都西多摩郡瑞穂町長岡2丁目3番地11

取締役および執行役員

代表取締役社長	妹 尾 一 宏	執行役員	大河原 正 之
取締役常務執行役員	篠 原 信 一	執行役員	宮 内 公 平
取締役常務執行役員	源 島 康 広	執行役員	篠 原 清
取締役上席執行役員	高 木 克 征	執行役員	望 月 治 彦
取締役執行役員	樋 口 淳 一	執行役員	副 島 賢 治
取締役執行役員	石 田 武 夫	執行役員	内 藤 佳 彦
取締役執行役員	琴 寄 正 彦	執行役員	堀 智 典
取締役(社外)	東 條 宏 史	執行役員	福 田 健 夫
取締役(社外)	小 池 達 子	執行役員	町 田 達 巳
取締役監査等委員	戸 塚 晶 一	執行役員	岡 部 敬 三
取締役監査等委員(社外)	大日方 勝 彦	執行役員	稲 葉 英 樹
取締役監査等委員(社外)	高 田 忠 美	執行役員	酒 井 達 郎
		執行役員	榎 本 富士男
		執行役員	寺 本 進
		執行役員	長 尾 憲 忠

株主メモ

証券コード	6513	株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで		
定時株主総会	毎年6月		
基準日	3月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。	お問合せ先	… 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行証券代行部 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
配当金受領株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日	株式に関するお問合せ先	
単元株式数	100株	証券会社に口座を開設 ...	口座を開設されている証券会社にご連絡 されている株主様 ... ください。
公告方法	電子公告にて行います。 (公告掲載URL https://www.origin.co.jp/financial/koukoku) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。	証券会社に口座を開設 ... されていない株主様 ...	みずほ信託銀行 証券代行部 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
		未払配当金のお支払 ...	みずほ信託銀行 本店および全国各支店 みずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)

単元未満株式をご所有の株主様へ

ご所有されている株式のうち、単元未満株式(100株未満の株式)につきましては、市場で売買することができません。その代わりに、当社に対して単元未満株式を売却する「買取請求」または単元未満株式が100株(1単元)となるよう株式を購入する「買増請求」をすることができます。詳細につきましては、口座を開設されているお取引証券会社等にお問い合わせください。なお、特別口座にて株式をお持ちの株主様は、特別口座管理機関のみずほ信託銀行にお問い合わせください。

